

# ちゅうちゅうしんぶん



れいわ ねん  
令和5年



6がつ

7がつ

6・7 がつごう(274ごう)

にち	げつ	か	すい	もく	きん	ど
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				♥ ●		♥ ●
4	5	6	7	8	9	10
◆			●	♥ ●		♥ ●
11	12	13	14	15	16	17
			●	♥ ●		♥ ●
18	19	20	21	22	23	24
			●	♥ ●	■	♥ ●
25	26	27	28	29	30	
◆			●	やすみ		

にち	げつ	か	すい	もく	きん	ど
日	月	火	水	木	金	土
						1
						♥ ●
2	3	4	5	6	7	8
◆			●	♥ ●		♥ ●
9	10	11	12	13	14	15
🌐			●	♥ ●		♥ ●
16	17	18	19	20	21	22
★			●	♥ ●		♥ ●
23	24	25	26	27	28	29
◆			●	やすみ	■	
30	31					



あか 赤ちゃんからのおはなし会	♥	ごぜん 11時～11時30分
おはなし会(3さい～)	●	午後3時～3時30分
おはなし会(小学生)	◆	午後3時～3時30分
おりがみをおろう(小学生) ※小さい子は保護者と	■	午後3時～3時45分
世界のことばで読み聞かせ	🌐	午後3時～3時45分
どくしょ 読書リーダーのおはなし会	★	午後3時～3時30分

## おりがみをおろう

たなばた  
★七夕のおほしさまのかざりを  
おりがみでつくろう!

日時：6月23日(金)

午後3時～3時45分

会場：中央図書館 おはなしのへや

定員：小学生以下(小さい子は保護者と)

先着10組

## ちゅうちゅうぽすとコーナー



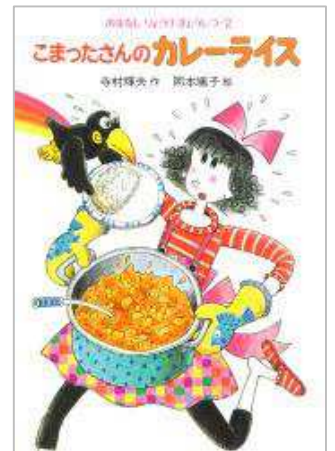
『たんだのたんてい』

なかがわり えこ  
中川季枝子 さく 山脇百合子 え

がっけん  
(学研プラス)【J赤な青】

いろいろなものが、どんどんかくされていくところがすきです。どれがだれのものなのか考えて読んでみてください。(Yさん)

こまったさんが、たまねぎをきるとき、さかながいっぱいできて、こまったさんと さかながいっしょにおよぐところがおすすめです。(Aさん)



『こまったさんのカレーライス』

てらゆらてるお さく おかちとさつこ え  
寺村輝夫 作 岡本颯子 絵

(あかね書房)【J赤て青】

どっちの本から読もうかな？みんなもオススメの本、教えてね！



ほん  
おすすめの本

ほん  
かがくの本

『ジャイアント・ジャム・サンド』

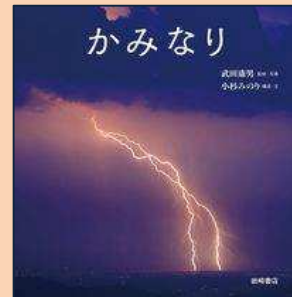
ジョン・ヴァーノン・ロード ぶん え  
あんざい てつお かん  
安西 徹雄やく (アリス館)



むしむしあつい夏。400万ひきのハチが大はっせい！イチゴジャムをたっぷりぬった巨大なサンドウィッチのあいだにハチをはさんでつかまえることに。ヘリコプターで大きな大きな食パンを運ぶページははく力まんでんです。はたしてハチをつかまえることはできるのでしょうか。【J赤ろ】

『かみなり』

たけだ やすお かんしゅう しゃしん  
武田 康男 監修・写真  
こすぎ しょうせい ぶん いわさきしよてん  
小杉みのり 構成・文 (岩崎書店)



かみなりは 怖いだけではありません。なぜひかるのか どうして大きな音がするのか 知っていますか。空を走るイナツマを見たことはありますか。いろいろなかみなりの写真がならんだこの本は、まるでかみなりの図かんです。知らなかったかみなりの ふしぎがわかります。【J45 緑】

くも  
雲のふしぎ



そら う くも  
空にふわふわ浮かんでいる雲。

くも め み ちい みず こおり あつ  
雲は、目に見えないほど小さな水や氷のつぶが集まってできたものです。なので、もし雲に手が届いたとしても、つかむことはできません。

くも なか ちい みず すこ  
雲の中の小さな水のつぶは、まわりのつぶとくっついて、少しずつ大きくなっていきます。大きな水のつぶは重いので、浮くことができず、やがて地面におっこちてしまうのです。これが、雨のふるしくみです。



さんこう

『あめ、ゆき、あられ、くものいろいろ』

かこさとし え ぶん  
絵と文  
(農山漁村文化協会)

『ずかん雲—見ながら学習調べてなっとく—』

たけだ やすお ちよ ぎじゆつひょうろんしゃ  
武田康男 著 (技術評論社)

まいとし がつ がつ くも あめ ひ おお  
毎年、5月のおわりから7月にかけて曇りや雨の日が多くなります。

この、雨が多くなる時期のことを「梅雨」といいます。

あさ は  
朝は晴れていても、いきなり雨が降ることがあるかもしれません！

そと で  
外に出るときには、かさを持って出かけよう！